

# Boys, be ambitious!

## 140年の歴史を今 一緒に超えていこう

一高は今年、140周年を迎えます  
困難に立ち向かい、乗り越える力は  
脈々と受け継がれています



# 文化の香りがする 懐の深い進学校

## 校 是

### 贊天地之化育

天地の化育を賛く

### 苟日新 日日新 又日新

まこと 苟に日に新たに、日に日に新たに、又日に新たなり

### Boys, be ambitious!

少年よ、大志を抱け!

## 教育目標

- 高遠な理想のもとに、平常の実践に努める。
- 自然の法に遵い、人間愛に生きる。
- 日に新たに、真理を探究する。
- 自由の精神のもと、自主自律に徹する。
- 心身を鍛練し、不撓の意志を涵養する。

## 指導重点 育てていきたい「3つの私」

### おもしろい私 で育てたいのは

- 主体的に学ぶ生徒
- 知識を創造のために活用する生徒
- 考えを表現する生徒

知

### たくましい私 で育てたいのは

- タイリョク (体力/耐力) のある生徒
- 答えのない課題にひるまない生徒
- 道徳心のある生徒

徳・体

### やわらかい私 で育てたいのは

- 複眼的視点を持った生徒
- 他者と協働できる生徒
- 状況に即して自己変容できる生徒

人間性  
社会性



## 生徒の主体的な諸活動を 後押しする懐の深い進学校



本校は、今年創立140年を迎える山梨県で最も歴史のある高等学校です。創立以来、学術、芸術、スポーツ、政財界など多方面にわたり、幾多の有為な人材を輩出してきました。現在は自由な校風の中、自主自律を奨励し、「文化の香りがする懐の深い進学校」というビジョンのもと、生徒が学業に励み、芸術やスポーツに親しみながら、望ましい人格形成が図れるよう、教職員のみならず、PTAや同窓会の方々の協力体制の下、様々な教育活動を展開しています。

中でも、大正13年から続く「強行遠足」は、本校を代表する伝統行事であり、男子が本校から長野県小諸市まで104.0km、女子は北杜市高根町から長野県小海町まで41.6kmを歩きます。この経験は、自己の限界への挑戦だけでなく、社会の厳しさや荒波を乗り越えていけるだけの心身のたくましさや仲間との連帯感を育む貴重な体験として、生涯を通して大きな心のよりどころとなることでしょう。

また、同窓会が毎年9名の生徒に12万円を給付する「同窓会奨学金」の制度や、生徒の自主的活動に対し総額100万円を援助する「日新基金」は、他校にはない独自の支援制度です。学習、文化・芸術、スポーツなど様々な分野で意欲的に取り組む生徒達を、伝統に裏付けられた大規模な同窓会が支援するこの県内随一のバックアップ体制は、頑張る生徒を大きく後押ししてくれています。

今年度本校は、文部科学省の指定事業である「地域との協働による高等学校改革推進事業（グローバル型）」の認定校となりました。これにより、本校職員のみならず、様々な分野の外部人材による学習機会や体験活動の機会を得て、幅広くまたより深く教育活動を展開することが可能となりました。

全職員一丸となって探究科、普通科すべての生徒に対し、生徒の主体的な諸活動を後押しする懐の深い進学校として、校是「Boys, be ambitious!」の精神のもと、生徒の進路実現のため、丁寧な指導を心掛けていきます。

山梨県立甲府第一高等学校 校長 小林 俊一郎

# 普通科

## 幅広い教養に裏打ちされた 良識ある人間を目指す

### 140年の担い手

本校140年の歴史を支え続けてきたのが普通科です。  
授業、学校行事、部活動などを通じて、自律した人間を目指します。

### バランスのとれたカリキュラム

幅広い教養人の育成を目指す普通科の強みは、バランス良く授業時間が配置されていることです。1年次には芸術を除くすべての授業で共通した科目を履修し、2年次以降、文系・理系に分かれて一人一人の進路実現に適した科目を選択していくことができます。

### 「総合的な探究の時間」で花開く 学習意欲への道

生徒個々の学力を保障するキーになるのが、週1時間実施される「総合的な探究の時間」です。この時間を通じて、教科横断的な視点で物事をとらえ、自己を深め、学習内容に幅を持たせながら、「教わる」授業から「見つける」学習に進化し…そして本物の学力をつけていきます。



## 一高生の1日

### 登校



▶元気に登校! 自転車、バス、電車、通学方法はさまざま



8:30

▶1時間目は8:30スタート



### 授業 [午前中 4時間]

(授業は55分間)



▶実技授業も充実! 歌声が校内に響きます



▶グループワークを取り入れた授業では、意見交換も活発!

### 昼食



▶コモンスペースで友達とお弁当タイム! 学食やパンの販売もあります

12:40/13:20



### 昼休み・SHR



▶昼食後にSHR (ショートホームルーム)。担任の先生から今日の連絡事項を聞きます



# 探究科

## 自己の思考・判断に立脚した 真の国際人を目指す



### 文部科学省の『地域との協働による高等学校教育改革推進事業(グローバル型)』に指定

文部科学省から『地域との協働による高等学校教育改革推進事業(グローバル型)』に指定され、『「やまなし創世」に資するグローバルリーダーの育成』を目標に、大学や企業をはじめとする地域社会と連携しながら、さらに充実した活動に取り組んでいきます。

### これからの社会で求められる人材=『グローバルリーダー』

グローバルリーダーとは「地球規模の視野で物事を考えて地方の課題を解決する、あるいは、地方から世界へ発信する能力を持ち、他者と協働することのできる人材」であり、これからの社会に求められている人材です。グローバルリーダーとして必要な能力に、「課題発見力」、「論理的思考力」、「創造力」、「コミュニケーション力」、「発信力」等があります。探究科では、探究活動を通してこれらの能力を身につけることができます。



### 探究活動に必要な力を養成

探究活動をするためには、たくさんの知識とそのつながりを理解していくことが必要です。探究科では、専門学科で学ぶ「理数数学」、「理数理科」や、「総合英語」、「英語表現」などの専門教科を学習することができ、より深い学びへとつながっていきます。

### 高い目標を持ち、実現する

探究科では、文系、理系ともに国公立大学や難関私立大学への進学を目指します。卒業生の多くは、探究活動によって育んだ知識のつながりを活かして学力を向上させ、目標とする大学へ進学しています。



13:35 ▶ 午後の授業は13:35から

▶ 自習室は朝と放課後、開放しています  
集中できる空間です



15:50

自習室



下校

▶ 下校時間は夏季は19時、冬季は18時半

19:00 (夏) / 18:30 (冬)



授業 [午後 2時間]



放課後



探究活動



▶ 探究科は探究活動の時間が週に2時間  
あります 学年の枠を超えた活動も

部活動



▶ 部活動では技術やチームワークを磨きます



▶ 体育の授業では強行遠足に向けた  
持久走もあります。頑張るぞー!

# 探究科 自分で考え、自分で答えを見つけ出そう!



マスコット  
「とびらん」

## 探究活動って具体的には何をするの?

1年の前期は、探究の方法について学ぶために果実王国山梨の『農業』を題材として、取り組みます。農林水産省や連携大学の講演など、さまざまな機会を通じて見つけた課題の解決に向けて調査・研究などを行い、『農業新聞』としてまとめて発表します。理論と実践、双方の活動によって、「課題発見力」、「論理的思考力」や「実践的なコミュニケーション能力」等の育成を目指します。



『農業新聞』の作成



先端企業見学(理化学研究所)

1年の後期から行う課題研究は、探究科の探究活動の中核をなすものです。人文・社会科学分野から自然科学分野まで、幅広い分野の中から各自で決めた研究テーマに沿って少人数のグループを組み、課題解決に向けて取り組むとともに、「英語によるコミュニケーション能力」や「プレゼンテーション能力」等を養成します。その成果は、2年次のセブ島への研修旅行において英語で現地の高校生に発表する機会や、3月に行う『山梨ブランドサミット』と題した研究発表大会、校外で行われる発表会やコンテストなどで実を結んでいきます。



『一探未来ブランドフォーラム』



研修旅行(セブ島)



『山梨ブランドサミット』



実践的な授業風景(グローバル探究)



## 探究活動をするとうなるの?

疑問に思ったことを調べていくと、そこに新たな疑問が生まれ、さらにそれを調べるというサイクルを繰り返していくことで、新たな知識を得ながら自分自身の考えがだんだん深まっていく、それが探究活動です。探究活動の過程で、課題を見つけ、それを解決する方法をいろいろな角度から探ることで、社会の中には様々なつながりがあることや、授業で学んだ知識の活用が必要であることに気がつき、さらに学習した内容を深めようと主体的に学習に取り組むようになります。これらの活動は、最終的に「自分が希望する進路の実現」へとつながっていきます。



『立教大学主催 高校生探究学習発表会  
プレゼンテーション(英語)部門 金賞』

## 探究科の卒業生の進路は? 探究科卒業生の主な進学先 (平成30年度、令和元年度の2年分)

### 国公立大学

- 北海道大…2名
- 東北大…2名
- 秋田大…1名
- 筑波大…2名
- 茨城大…1名
- 埼玉大…2名
- 千葉大…5名
- 一橋大…2名
- 東京工業大…1名
- 東京農工大…1名
- 東京学芸大…1名
- 横浜国立大…3名
- 山梨大…21名(医学科…2名)
- 信州大…7名
- 新潟大…1名
- 静岡大…9名
- 名古屋大…3名
- 金沢大…1名
- 京都大…1名
- 大阪大…1名
- 神戸大…1名
- 山口大…1名
- 長崎大…1名
- はこだて未来大…1名
- 東京都立大…1名
- 横浜市立大…5名
- 山梨県立大…3名
- 都留文科大…1名
- 静岡文化芸術大…1名
- 名古屋市立大…1名
- 兵庫県立大…1名
- 名桜大…1名

### 私立大学

- 青山学院大…1名
- 学習院大…1名
- 北里大…1名
- 慶応義塾大…1名
- 国際基督教大…1名
- 駒澤大…1名
- 成蹊大…1名
- 中央大…4名
- 津田塾大…1名
- 東京農業大…1名
- 東京薬科大…1名
- 獨協大…1名
- 日本女子大…2名
- 法政大…2名
- 星薬科大…1名
- 明治学院大…1名
- 立教大…1名
- 早稲田大…6名
- 埼玉医科大…1名
- 神奈川大…2名
- 立命館大…1名
- 近畿大…2名 等

### 大学校

- 防衛大学校…1名
- 防衛医科大学校…1名

充実した進路指導!!

# 国公立大学・有名私大に多数合格!



令和2年度入試(令和2年3月の卒業生(269名))

## 大学合格状況

( )内は探究科

国公立大学合格 121名			私立大学合格 416名		
	R2年度	過去2年間		R2年度	過去2年間
北海道大	1(1)	2(2)	青山学院大	4(3)	6(4)
東北大	4(2)	5(2)	学習院大	1(1)	6(3)
筑波大	1(1)	2(2)	北里大	6(2)	11(4)
茨城大	2(1)	2(1)	慶応義塾大	1(1)	2(2)
埼玉大		4(3)	工学院大	3(1)	10(5)
千葉大	3(2)	6(5)	國學院大	1(1)	4(1)
東京学芸大		1(1)	国際基督教大	1(1)	1(1)
東京芸術大	1	1	駒澤大	3(1)	7(3)
東京工業大		1(1)	芝浦工大	6	10(3)
東京農工大	1(1)	2(2)	順天堂大	2(1)	6(1)
一橋大		2(2)	成蹊大	7(4)	11(5)
横浜国立大	3(1)	5(3)	成城大	1	1
新潟大	2(1)	2(1)	専修大	9(2)	22(5)
金沢大	2(1)	3(1)	中央大	10(5)	23(12)
山梨大(教育)	8(3)	16(7)	津田塾大	6(3)	
// (工)	6(1)	12(4)	東京経済大	3	6
// (生命環境)	7(3)	10(5)	東京女子大	3	3
// (医一医)	1(1)	2(2)	東京農大	21(12)	25(14)
// (医一看)	6(2)	9(5)	東京薬大	4(2)	7(2)
信州大	9(8)	13(9)	東京理科大	5(1)	8(4)
静岡大	6(3)	20(9)	東洋大	13(2)	19(2)
名古屋大	2(1)	4(3)	日本大	14(6)	28(13)
京都大		1(1)	法政大	5(1)	23(12)
大阪大		1(1)	明治大	11(3)	17(5)
神戸大		2(2)	明治学院大	8(4)	9(4)
国際教養大		1(1)	立教大	1(1)	3(2)
東京都立大	2(1)	3(2)	早稲田大	7(7)	10(7)
神奈川県立保健福祉大		2	神奈川大	16(5)	34(14)
横浜市立大	4(2)	9(5)	同志社大	1(1)	2(2)
山梨県立大	13(1)	27(3)	立命館大	3(1)	7(4)
都留文科大	12(1)	17(3)	山梨学院大	17(5)	43(5)
諏訪東京理科大	2	4	山梨英和大	11(4)	19(4)
長野大	1	4	健康科学大	4	14(2)
名古屋市立(薬)		1(1)	帝京科学大	2	10
その他	22(7)	38(12)	その他	214(42)	352(81)
合計	121(45)	234(101)	合計	416(120)	765(229)

## Message

### 卒業生のメッセージ



山梨大学  
医学部医学科

**金重 佳夏** 探究科卒  
山梨大学附属中学校出身

勉強と部活(吹奏楽部)はもちろん、海外研修や様々なコンテスト等への参加などチャレンジの機会が多く、切磋琢磨できる友人や応援して下さる先生方にも恵まれました。楽しむことも、夢を追いかけることも精一杯できました。



早稲田大学  
理工学部

**岡澤 丈** 探究科卒  
甲府市立北東中学校出身

勉強や部活動(ハンドボール部)、学校行事などに全力で取り組んだ充実した3年間でした。また海外研修や探究活動など普段の生活では味わえない経験をする事ができました。たくさんの刺激を受け大きく成長できる環境が一高にはあります。



中央大学・東京都立大学  
法学部(進学) 法学部(合格)

**高峰 歩夢** 探究科卒  
石和中学校出身

勉強やサッカー部での活動、強行遠足、探究活動など、大変だと感じる事が多かったですが、それを共に頑張ることができる仲間とたくさん出会うことができました。



東北大学  
薬学部

**市川 栞風** 普通科卒  
山梨南中学校出身

一高には、文武両道が達成できる環境が整備されています。私自身、勉強だけでなく部活動にも力を入れていました。部活動では机に向かっているだけでは得られないような貴重な経験を積むことができます。特に箏曲部で全国総文祭に出場した経験は、自分を大きく成長させてくれました。



横浜市立大学  
国際関係学部

**横森 ひな** 普通科卒  
韮崎東中学校出身

一高では強行遠足などの行事、勉強、部活動(陸上部)などを通して自分自身を成長させることができました。何事にも全力で取り組める環境が整っている一高で、温かい友人や先生方に支えられながら最高の高校生活を送ることができました。



金沢大学  
人間社会学部 経済学類

**穂山 淳之介** 普通科卒  
甲府市立北中学校出身

私は野球部に所属していました。一高は進学校でありながら、部活動にも集中できる環境にあります。そこで切磋琢磨した仲間との時間が、私の学校生活を充実させてくれました。



都留文科大学  
文学部

**齊藤 優美** 探究科卒  
白根巨摩中学校出身

私は3年間、勉強や部活の演劇、そして探究活動に取り組んできました。多くの事を実際に経験し、入学時より何倍も成長出来ました。一高で貴重な思い出を得るだけでなく、大切な友人とも出会いました。



信州大学  
教育学部

**三嶋 悠人** 普通科卒  
甲府市立北西中学校出身

一高には自分の将来の夢を見つける環境が整っています。私はサッカー部の他、サイエンスレクチャーの講師役や学校説明会でのプレゼンなどで自分の適性を確かめることができました。先生方も熱心な人ばかりで一息懸命に取り組めば大きく成長できること間違いなしです。

### 進路指導室

過去10年分の赤本(大学ごと過去問題集、受験生必携の「傾向と対策」シリーズ本)の総数は約3000冊。圧巻です!



# 一高の一年間



## ●一高の主な行事

4月

- 入学式
- 応援練習(1年)
- 探究科 ウェルカムキャンプ
- 生徒総会

5月

- 県高校総体
- 探究科基調講演

6月

- 一高祭(3日間)
- 前期中間試験

7月

- 三者懇談
- 野球応援
- 夏期課外
- 学校説明会

8月

- 夏期課外
- 探究科宿泊学習会
- 最先端企業訪問
- オープンスクール

9月

- 前期期末試験
- サイエンス レクチャー
- 一探未来フォーラム (探究科)

## クラブ活動

### 体育局

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| ●陸上部     | ●水泳部       | ●山岳部     | ●テニス部    |
| ●野球部     | ●卓球部       | ●サッカー部   | ●バレーボール部 |
| ●アーチェリー部 | ●バスケットボール部 | ●ハンドボール部 | ●バドミントン部 |
| ●柔道部     | ●剣道部       | ●空手部     | ●ソフトテニス部 |
| ●弓道部     |            |          |          |

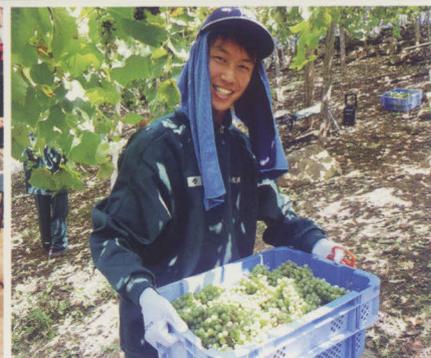
### 文化局

- |          |        |          |           |
|----------|--------|----------|-----------|
| ●応援団吹奏楽部 | ●応援団   | ●放送部     | ●新聞部      |
| ●文学部     | ●自然科学部 | ●弦楽部     | ●美術部      |
| ●写真部     | ●ダンス部  | ●演劇部     | ●書道部      |
| ●家庭部     | ●茶道部   | ●箏曲部     | ●フォークロック部 |
| ●囲碁・将棋部  | ●英語研究部 | ●イラスト研究部 | ●ア・カペラ部   |

### ●応援団吹奏楽部定期演奏会



※クラブ活動に関する詳細は、8月以降HP(ホームページ)で確認してください。



# 10月

- 強行遠足
- 創立記念日
- 新人大会
- 「しなやかな心 育成事業」講演会

# 11月

- 県高校芸術文化祭
- 後期中間試験

# 12月

- 研修旅行 (2年)
- エネルギー研修 (探究科1年)

# 1月

- 大学入試共通テスト 激励会 (3年)

# 2月

- 後期期末試験
- 表彰式

# 3月

- 卒業式
- 探究活動発表会
- オーストラリア 短期研修
- 球技大会
- 合格体験講話
- 春の文化祭

## 部活動の主な実績(令和元年度)

- インターハイ** ●アーチェリー部 ●山岳部女子 ●弓道部
- 全国総文祭** ●美術部 ●新聞部 ●ア・カペラ部 ●書道部 ●放送部 ●弁論部門
- 全国大会** ●放送部 ●文学部
- 関東大会** ●水泳部 ●ソフトテニス部男子 ●弓道部 ●陸上部 ●アーチェリー部 ●柔道部 ●山岳部男子 ●ア・カペラ部 ●放送部 ●文学部
- 県高校総体** ●水泳部(男子400m個人メドレー1位 女子200,400m個人メドレー1位 200m背泳2位 200mバタ3位) ●アーチェリー部(男子団体1位,男子個人2位) ●テニス部(男子団体3位) ●卓球部(女子団体4位) ●ハンドボール部(男子4位) ●山岳部(女子1位,男子2位) ●弓道部(男女団体2位) ●柔道(女子個人4位)
- 県高校芸術文化祭** 芸術文化祭賞…●箏曲部 ●美術部 ●書道部 優秀賞…●放送部 ●書道部 ●美術部 ●新聞部 ●応援団吹奏楽部 ●演劇部 ●茶道部 ●弦楽部 ●文学部 ●ア・カペラ部 パフォーマンス賞…●ダンス部

- ア・カペラ部 (クリスマスコンサート)



一高は今年、創立140周年を迎えました。4万人近いOBが活躍しています

## 先輩からのメッセージ Message

### 前田 博人

(平成元年度 甲府一高卒業)

前田博人税理士事務所 代表



「そういうことだったのか」と。

いまでも、高校時代に思いをはせます。私が甲府一高で学んだことは、自分自身の中で、現在も、何事についても基礎となり、そして、いまでも色あせることなく、進化し続けています。

さて、高校時代は、弓道部に在籍していました。弓道部の副部長として、高校のクラブ活動であれ常に組織の全体を見ていたような気がします。その経験が、現在、税理士として、クライアント企業の全体を見渡し、社長様の気がつかないことまで情報提供する業務に繋がっています。

そして、もちろん、強行遠足にも3回経験(2回完走)しました。卒業生ならば、誰もが、熱く語るこの強行遠足。私も社外セミナーでは強行遠足は私の青春時代の鉄板ネタです。時間を忘れて、セミナー本題から脱線して延長になることもしばしば。それでも、大好評を頂ける誇れるイベントです。

「いつも青春しているね」「熱いね」と言われると、「そう、一高生だから」と誇れる自分がいまでもいます。

### 清水 まり子

(平成元年度 甲府一高卒業)

歌 手



#### 高校時代に頑張れたこと

そもそも私は一高に入学するつもりなど全くなかった。大好きだった母が乳がんの闘病のため、東京の病院で治療しており、中学卒業と同時に私も東京の芸能学校に入るつもりでいたからだ。

ところが、乳房を全摘した母の「どうか一高に入学してほしい」との思いに負け、渋々入学した。必死に勉学に励む周囲の雰囲気には卒業するまでなじめなかったが、学園祭、強行遠足などは楽しく、特に学園祭では3年間バンドを組んで歌い続けられたし、強行遠足ではいつも張り切り上位を獲得した。

今思えば、一高の校風として個々のパーソナリティーを大切に育ててくれることが分かった。昭和63年の歌手デビューの時には、校舎の壁に応援の垂れ幕を掲げてくれるなど、私を認め育ててくれた。Boys, be ambitious! 一高の校是として、気高い自尊心に基づいた素晴らしい生き方を伝えてくれたことは感謝してもしきれない。

## 在校生からのメッセージ Message

### 自分を成長させてくれる学校

2年 普通科 名取 博文  
(ハンドボール部 若草中学校出身)



一高は学習・部活などに全力で取り組める、まさに文武両道に勤しむことができる学校です。個性豊かな仲間にも恵まれ、互いに良い刺激を受け、学力向上だけでなく、日々様々な場面で人としても成長することができます。

### 「全力」で

2年 探究科 佐野 美月  
(箏曲部 身延中学校出身)



一高は何事にも全力で取り組むことのできる学校です。勉強はもちろん、仲間と共に取り組む探究活動。「全力疾箏」のもと日々練習に励む箏曲部。勉強と部活の両立は大変ですが、その分充実した日々を送ることができています。

## 本校独自の「同窓会奨学金(給付型)」・「日新基金」

本校では、学業・人物ともに優れた生徒に対して奨学金を給付する制度があります。この奨学金は昭和41年に始まり、毎年9名の生徒にそれぞれ12万円が給付されます。この奨学金の受給をめざして、多くの生徒が学業に励んでいます。

また、創立130周年記念事業として設立された「日新基金」は、卓越した指導力を持つ生徒の育成のために、生徒自身が計画した創造性に富んだ自主的活動に対して年間総額100万円が給付されるものです。令和元年度は、山梨産ブドウの台湾での販売促進活動と、平和を学ぶ広島訪問の2つの探究活動への助成が採択されました。



# 歩は、力の限り

# 強行遠足



本校伝統の強行遠足は、昨年台風で中止となってしまいましたが、今年第93回を迎えます。男子は学校から長野県小諸市の「懐古園」まで104km、女子は高根から長野県小海町の「小海町総合センター」までの41.6kmを歩きます。「歩くことを通して自然に親しみ、大きく伸びやかな心を養うとともに、自己の限界に挑むことによって日常では得られぬ貴重な体験を得る」ことを目的とし、順位を争うのではなく、各自の力の限り歩きぬくことで自己の成長をはかるものです。苦しみを自分の力で喜びに変えた自信は、人生での大きな宝物となることでしょう。



## 白田のリンゴ

平成25年のコース延伸により復活した伝統の白田のリンゴ。温かく受け入れ協力して下さる長野県の皆様からの、励ましの象徴です。いただいたリンゴは、御守りのお礼として女子に渡すこともあります。



まきば(吹奏楽OB)



## バーコード

各検印所ではIDカードで通過を確認。制限時間外だと先へは進むことはできません。



## 野辺山のしじみ汁



強行遠足と言えばしじみ汁。冷えた体を温めてくれる何十年も変わらない味。一高生が強行遠足を語るとき、真っ先に思い出すのがしじみ汁だそうです。

## 御守り

女子生徒の中には、御守りを男子に渡す人もいます。中には小諸必着と書いたペーパー、絆創膏、いちごみるく味の飴を入れます。



## 学食がスタートしました

令和2年度4月に学食が復活しました。

メニューも豊富で、早めに食券を買っておけば安心して食べられます。学食は日新館一階にあり、毎日、定食などのご飯ものや、ラーメン・うどんといった麺類を求めて、生徒が利用しています。



# 教育方針・高校入試情報



## 1. 教育方針

- (1) 勉学に打ち込み、文化・芸術・スポーツに親しむとともに、幅広い教養と論理的な思考力を身に付け、主体的に課題を解決できる生徒を育成します。
- (2) 社会のグローバル化に対応できる国際的な視野とコミュニケーション能力を身に付け、社会のため、人のために貢献できる生徒を育成します。

## 2. 志願してほしい生徒像

- (1) 意欲的に学習に取り組むことができる生徒。
- (2) 行動力があり、何事にも主体的に取り組むことができる生徒。
- (3) 多様性を尊重し、他者と協働できる生徒。
- (4) 社会に目を向け、人のために行動しようと思っている生徒。

## 3. 前期募集選抜方法

### (1) 募集定員に対する募集率

普通科 10%以内  
探究科 25%以内

### (2) 出願の条件

**普通科** 「志願してほしい生徒像」の各項目に当てはまり、各教科の学習に意欲的に取り組み、幅広い教養や論理的な思考力を身に付けるとともに、スポーツ、芸術、文化活動において優秀な成績を収め、入学後は、本校の部活動に所属し、その活動を継続する強い意志のある生徒。

**探究科** 「志願してほしい生徒像」の各項目に当てはまり、各教科の発展的な学習にも意欲的に取り組むとともに、社会の諸課題に主体的に目を向け、問題解決に向けての探究活動を通して、国際的な視野を広げ、論理的な思考力、コミュニケーション能力等を身に付けたいと考えている生徒。

### (3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志願理由書をもとに、中学校生活の状況を知り、高校生活への適性を見ます。	個別面接	10分程度

※ただし、志願者数によっては集団面接になることもあります。

## (4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	義務教育段階での基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決する場合に必要な、思考力・判断力・表現力を測るものです。  時間：普通科………60分程度 探究科………60分程度
特 技	実績を証明する資料等による書類審査等

## (5) 選抜資料比重

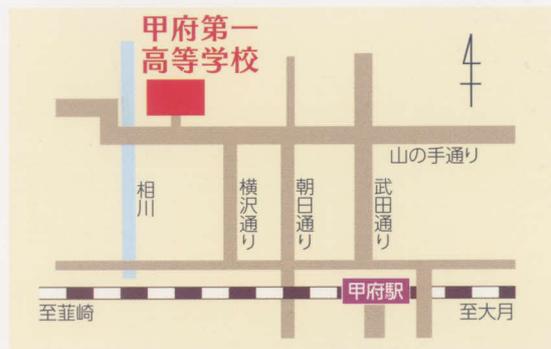
区 分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技
普通科	40	10	5	15	30
探究科	50	10	5	35	—

学習の記録については、1学年から3学年の必須9教科の評定を対象とし、評定合計を算出する際は、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を、1：1：2とします。

## (6) 提出書類等

**普通科** ①提出書類 活動実績報告書  
②添付書類 実績を証明する資料(賞状、新聞記事等)  
③書類の入手方法 9月1日(火)より本校ホームページよりダウンロードできます。

**探究科** ①提出書類 特別な提出書類はありません。  
ただし、入学後に探究したい社会課題とその理由を、出願の際に提出する「志願理由書」の「1 入学を希望する理由」の中に記入してください。  
②添付書類 特に必要ありません。



## 山梨県立甲府第一高等学校

〒400-0007 山梨県甲府市美咲二丁目13-44  
TEL:055-253-3525・FAX:055-253-3527  
URL <http://www.first.kai.ed.jp/>

